



## 『第7回 がん治療と妊孕性温存の勉強会のお知らせ』

2018年1月吉日

IVF 大阪クリニック 小松原 千暁

新春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

これまで看護職を対象とした『がん治療と妊孕性温存の勉強会』は、知識の向上や情報交換・施設間の連携にむけての取り組みを目的として行ってまいりました。過去6回の勉強会参加者はのべ256名と多く、この分野への関心の高さがうかがえ、今後も継続して開催したいと考えております。

今回は、がん患者の複雑で困難な意思決定プロセス支援のための Shared Decision Making (SDM) について学びたいと思います。事例を通してがん治療施設と生殖医療施設のそれぞれの立場から情報提供や意見、疑問点などを投げかけ、患者の想いを医療間で共有し、看護支援方法をより具体的に検討する機会にしたいと思います。

是非、皆様お誘いあわせの上、ご参加くださいますようよろしくお願い致します。

【日時】2018年3月18日(日) 13:00~17:00

【場所】IVF 大阪クリニック <http://www.ivfosaka.com/>

大阪府東大阪市長田東1丁目1-14 大阪地下鉄中央線 長田駅4番出口徒歩3分

【講演】がん生殖看護における共有意思決定 (Shared Decision Making : SDM) の看護って、なに?  
京都橘大学教授 上澤悦子先生

【内容】講演後に事例への意思決定に関わる支援を、ディスカッションやロールプレイにて具体的に検討し、意思決定を共有する

【対象】がん治療と妊孕性温存に興味のある看護職

【定員】50名

【参加費】1,000円

【プログラム】

12:30~ 受付開始 (IVF 大阪クリニック内 3階 OASIS)

12:50~13:00 オリエンテーション

13:00~14:00 講演: がん生殖看護における共有意思決定 (Shared Decision Making : SDM) の看護って、なに?

14:00~14:15 事例紹介 (がん看護領域と生殖看護領域に共通する乳がん患者の事例から)

14:15~14:30 休憩

14:30~15:30 グループでのディスカッション (SDMに必要なアセスメントとケア)

15:30~16:15 ロールプレイ (患者・看護師役となり感情や思い、情報を共有する体験など)

16:15~16:45 発表

16:45~17:00 挨拶・アンケート記入

【申込み・お問い合わせ】

参加ご希望の方は申込書の必要事項を明記の上、3月12日(月)までにIVF 大阪クリニック看護部門宛てにFaxまたはE-mailでご連絡ください。

Fax : 06-4308-8814 E-mail : [onfens@gmail.com](mailto:onfens@gmail.com)

【事務局】 IVF 大阪クリニック 小松原千暁 越田クリニック 藤島由美子



なお、今後は 第8回 2018年7月を予定しております。

# 『 第7回がん治療と妊孕性温存の勉強会 申込書 』

参加申し込み締め切り 2018年3月12日(月)

お名前	フリガナ	
勤務先		都 道 府 県
所属	外来 ・ 病棟 ・ 患者相談室 ・ その他 ( )	
分野	がん治療施設の看護師    生殖医療施設の看護師    その他の看護師	
資格	看護師    助産師    保健師    その他 ( )	
	認定看護師 ( )    専門看護師 ( )	
TEL		
FAX		
E-mail	申込み受付完了のお返事や勉強会後の集計結果等お送りしますので、ご記入をお願いします。	
その他 連絡事項		

IVF 大阪クリニック 看護部門 小松原宛

**FAX 06-4308-8814**